

## 車載スピーカーの新技术「Isolation Frame」を開発 — 車体への振動伝搬を抑制し、歪みや濁りの無い音響空間を実現 —

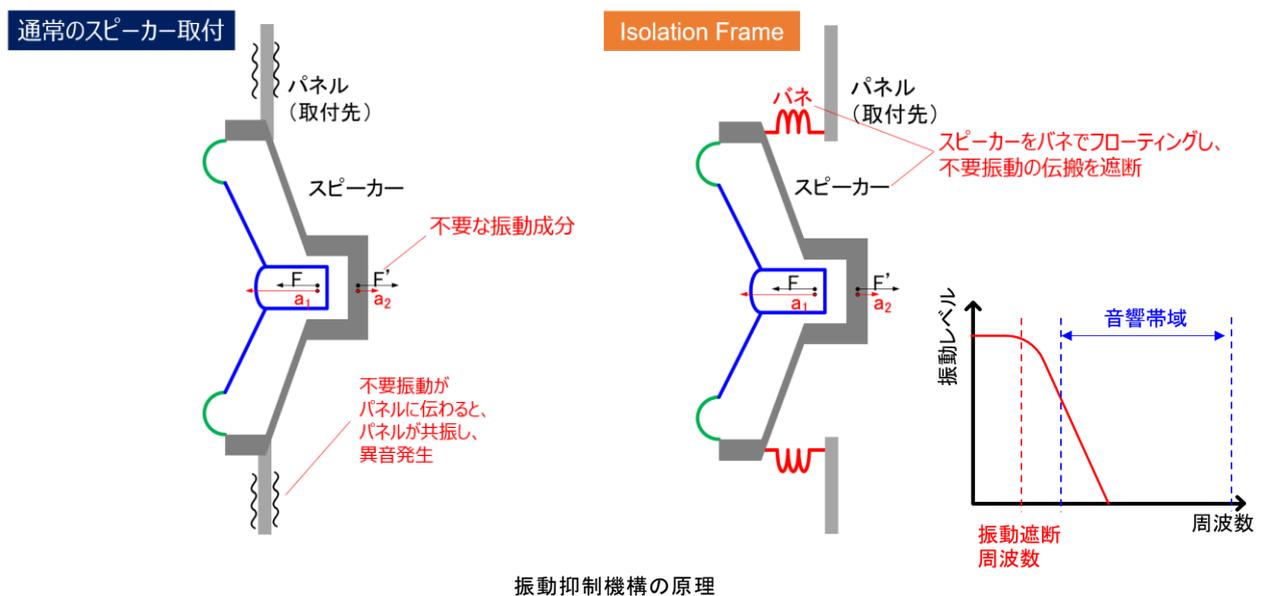
ヤマハ株式会社（以下、当社）は、車載スピーカー向けの新技术「Isolation Frame」を開発しました。この技術は、スピーカーから車体パネルへ伝わる振動を抑制することで、音の歪みや濁りを排除し、車載オーディオの音質を飛躍的に向上させます。今後、量産化に向けて国内外の自動車メーカーへの提供を開始し、快適な車内空間の創出に貢献してまいります。

近年、自動車の車内は「セカンドリビング」として多彩な音響エンターテインメントを楽しむ空間へと進化しています。設置されるスピーカーの数も増える傾向にあります。ドアにスピーカーを設置する際には振動がドアパネルに伝わり、異音や共振音を発生させ、音質を低下させることがあります。

「Isolation Frame」は、当社特許取得済み振動抑制機構によりスピーカーと車体パネルを構造的に分離することで振動の伝搬を抑制します。この結果、入力レベルの上昇に伴う異音や共振音が低減し、スピーカー本来の性能を最大限に引き出すことができます。これにより、リズム楽器の力強さや中低音楽器の豊かな響きを、より自然でクリアに再現し、快適な車室音響空間を実現します。

### 振動抑制機構（ヤマハ特許取得済み技術）

スピーカーごとに最適化されたバネにより、車体パネルへ伝わる不要な振動を抑制



当社の車載オーディオについて：[https://device.yamaha.com/ja/automotive\\_sound/](https://device.yamaha.com/ja/automotive_sound/)

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 歩 TEL. 053-460-2210